

○平成25年度観光関係予算のポイント

観光立国の実現 102.3億円（対前年度比0.99倍）
（平成24年度予算額103.4億円）

【主要事項】

1. 訪日外国人3,000万人プログラム 82.1億円

10周年を迎える訪日旅行促進事業について、訪日個人旅行の促進、国際会議等のMICE誘致・開催の推進、送客元の多様化により、外的要因（震災や外交関係等）の影響を受けにくい訪日外客構造への転換を図るとともに、関係省庁、地方自治体、民間企業と連携したオールジャパンによる訪日促進、訪日ブランドの強化等により、安定的で着実な訪日外国人旅行者数の増加に取り組む。

また、マーケティングの視点を踏まえた戦略拠点及び地方拠点の整備、災害時における情報提供に関する調査等により、引き続き、訪日外国人旅行者の受入環境の整備を進める。

2. 観光を核とした地域の再生・活性化 4.3億円

国内外から選考される国際競争力の高い魅力ある観光地域づくりを促進するため、地域の取組み段階に応じ、地域独自の「ブランド」の確立を通じた日本の顔となる観光地域の創出に向けた取組みの支援等を行うとともに、観光地域に係る客観的な評価体系を構築し、恒常的な評価を実施することを通じて戦略的な観光地域づくりを促進する。

3. 観光産業の再生・活性化 2.0億円

地域の観光産業の中核を担うものの、中小事業者が大半を占める宿泊産業について再生のための仕組みの構築等を行うとともに、ユニバーサルツーリズム等を促進する。

4. ワークライフバランスの実現に資する休暇取得の促進 0.2億円

大人（企業）と子ども（学校）の休みをマッチングする「家族の時間づくり」の促進を図る。

5. 観光統計の整備 5.2億円

引き続き、観光施策の基本インフラである観光統計の整備を着実に進める。

6. 復興関係（復興庁計上） 5.8億円

復興の基盤が整いつつある太平洋沿岸エリアの旅行需要回復支援を実施するとともに、風評被害対策として、福島県の観光復興を促進するための観光関連事業に補助を行う。

【連絡先】

観光庁総務課企画官 片山
03-5253-8111（内線27102）
03-5253-8321（直通）